

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	便秘症患者の発症年齢と重症度への便秘症家族歴の影響に関する研究
研究責任者 (所属科名)	永田信二 消化器内科 主任部長/副院長
本研究の目的・意義	研究目的：便秘症の家族歴のある便秘症患者は、便秘症の家族歴のない便秘症患者より早期発症で症状が重いことが予想されています。本研究はその点について明らかにするものです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、便秘症の家族歴の有無、発症年齢や重症度について検討します。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：実施許可日～2025年3月の間に以下の医療機関で便秘症の治療を受けられた方 広島大学病院消化器内科、島根大学医学部附属病院消化器科、香川大学医学部附属病院消化器内科、県立広島病院内視鏡内科、広島市立北部医療センター安佐市民病院消化器内科、広島赤十字・原爆病院消化器内科、呉医療センター消化器内科、中国労災病院消化器内科、庄原赤十字病院、JA尾道総合病院消化器内科、河村内科消化器クリニック、松尾内科病院 研究期間：実施許可日～2026年3月31日までを予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様 上記期間の間に当院で便秘症の治療を受けられた患者様です。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある以下の診療記録、検査データ等を利用します。年齢、性別、身長、体重、便秘症の発症年齢、治療前の改訂版便秘症スコアリング・システム、既往歴（肝疾患、心疾患、高血圧症、腎疾患、糖尿病、甲状腺疾患などの有無）、便秘症の家族歴：1親頭（＝親・子・兄弟姉妹）の便秘症のあり・なし・不明

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	多施設で行う臨床研究ですが、治療後より経過の追えない患者様に関してかかりつけ医に問い合わせを行う場合がございます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究担当者：消化器内科 部長 朝山 直樹 電話：082-815-5211
備考	